

オリンピック出場を目指す南スーダン国選手の長期合宿を受け入れます

2020年東京オリンピック・パラリンピック出場を目指す南スーダン国選手が、前橋市の整った環境でトレーニングできるよう長期的な合宿を受け入れます。

また、それに必要な費用について、クラウドファンディング型ふるさと納税制度を活用して募集します。

1 目的・意義

独立行政法人国際協力機構（JICA）南スーダン事務所は、同国の支援策の柱の一つとして、スポーツを通じた平和促進を掲げています。前橋市がトレーニング環境の整っていない南スーダン選手の長期間のトレーニングを受け入れ、同国の選手がオリンピック・パラリンピックに出場し、活躍することにより、微力ながら「南スーダンの平和促進」に貢献できるのではないかと考えています。また、市民の皆さんが南スーダンの選手たちと直接交流することにより、平和について考える良い機会になると考えられます。

そこで、必要な資金を市民の皆さんを始め広く国内外から集めるため、クラウドファンディング型ふるさと納税制度を活用することとしました。

2 長期合宿事業概要（予定）

- (1) 受入選手 5人（コーチ1人、オリンピック選手3人、パラリンピック選手1人）
- (2) 競技種目 陸上競技
- (3) 概算経費 2,000万円（渡航費、食費、宿泊費、光熱水費等の生活費など）
- (4) 開始時期 2019年9月頃
- (5) 使用施設 前橋総合運動公園、王山運動場

3 クラウドファンディング型ふるさと納税

クラウドファンディング型ふるさと納税とは、自治体が抱える問題解決のため、ふるさと納税の寄付金の「使い道」をより具体的にプロジェクト化し、そのプロジェクトに共感した方から寄付を募る仕組みです。

- (1) 募集期間 平成31年4月1日～平成32年（2020年）3月31日まで
- (2) 募集方法 所定の申込書または、専用ウェブサイト（ふるさとチョイス）
- (3) 目標金額 2,000万円 ※以下3期に分けて集中して寄付金を募集する予定
 - ・第1期（4～6月）目標金額 250万円
 - ・第2期（7～9月）目標金額 250万円
 - ・第3期（10～12月）目標金額 1,500万円
- (4) その他
 - ・目標金額を達成した場合、早期終了する場合があります。
 - ・本事業を支援してくれた人に、南スーダン応援の気持ちを表明するオリジナルステッカーを贈ります。また、希望者には、通常のふるさと納税同様お礼の品を進呈します。

クラウドファンディング型ふるさと納税（広島県神石高原町の例）

年間10,000頭以上が殺されています～日本で殺処分される犬を“ゼロ”に～

達成金額 **34,090,873円**
目標金額：200,000,000円

進捗率 17.0%
参加人数 1,559人
終了まで 54日 / 194日

ふるさと納税で支援！
これ以上、ワンコを
殺処分させない

寄附で応援する

社会課題（プロジェクト）から寄附を行うことができる

4 参考

2020年7月24日（金）

2020年東京オリンピック競技大会開幕

2020年8月25日（火）

2020年東京パラリンピック競技大会開幕

担 当 スポーツ課 スポーツ誘致係

電 話 027-898-6005

内 線 4041

※クラウドファンディング型ふるさと納税について

電 話 027-898-6641

内 線 3528